

令和3年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 美術館企画展事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
臨時	単独	計画	0	0	22,532

実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産業・観光・文化）	5年間計画額	76,906
	基本施策4	文化・芸術振興	令和3年度	23,506
			令和4年度	27,192
			令和5年度	26,208
	施策2	芸術文化の普及を推進します	令和6年度	0
			令和7年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,903	
本年度当初査定額	3,476	18,981

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				3,903	△3,903
本年度当初査定額	2,269	1,207				0	15,505

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 企画展を開催する。</p> <p>①今村恒美展 (没後25年を迎える、佐倉藩士の家系に生まれた挿絵画家を紹介)</p> <p>②上瀧勝治展 (佐倉に窯を構えて50年目を迎える陶芸家の回顧展)</p> <p>③フランソワ・ボンボン展 (佐倉ゆかりの鋳金家・津田信夫に影響を与えたフランスの彫刻家の日本初の回顧展)</p> <p>次年度以降の企画展の調査・準備</p>	<p>(事業の目的) 市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。</p>	<p>(事業の効果) ・幅広い分野の展覧会を開催し、来館者の増加を図ります。</p> <p>・様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p> <p>・国内外の優れた芸術を身近に触れる機会を提供し、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 予算面から、大規模な独立企画展を開催することが難しくなっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 佐倉図書館等複合施設整備工事に伴い、駐車場が使用できなくなり、車を使用しての来館が減少することが予想されることから、電車を利用する市外や県外からの観客動員を強化するため、集客の見込める海外作家の作品展を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) 美術展という特殊な事業の性格上、見積を徴取する業者が特定されます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	3,816	6,092	△2,276
07	50	590	△540
08	364	449	△85
10	1,820	6,240	△4,420
11	1,210	6,036	△4,826
12	11,721	8,150	3,571

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		15	01	08	04	14	00	美術館観覧料	2,763	2,269	3,990	△1,721
		22	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	1,140	1,207	1,625	△418
差引一般財源								△3,903	15,505	△5,615	21,120	